

社団法人 東京電機大学校友会

## 第121回 評議員会 第66回 総 会

日 時 平成23年 5月21日 (土) 13時00分～14時50分

場 所 東京電機大学 東京神田キャンパス 7号館1階 丹羽ホール

### 議 案

評議員会  
総 会

- 共通 第1号議案 平成22年度事業報告案承認の件  
第2号議案 平成22年度決算案承認の件並びに監査報告  
第3号議案 平成23年度事業計画案承認の件  
第4号議案 平成23年度予算案承認の件  
第5号議案 名誉会員推薦の件  
第6号議案 法人移行に係る中間報告  
第7号議案 平成23・24年度評議員選出の件  
評議員会 第8号議案 理事・監事選出の件

※

### 講演会

時 間 15時00分～16時30分

場 所 東京電機大学 東京神田キャンパス 7号館1階 丹羽ホール

講 師 IEC 電子書籍標準化分會会マネージャー

東京電機大学出版局局長 植村八潮 殿

演 題 「本の未来—電子書籍とメディアの変遷—」

### 懇親会 (立食パーティー)

時 間 16時45分～18時15分

場 所 東京電機大学 東京神田キャンパス 11号館17階 カシオホール

会 費 無料

## 平成22年度事業報告(案)

前年に創立100周年を迎えた社団法人東京電機大学校友会(以下、「校友会」という)は、学園に続いて新たな出発点に立った。

この時期に当たり、校友会は学園に対する最大の支援組織として、東京千住キャンパスの建設に着手した学園への協力を強化した。また、懸案事項として、国の公益法人制度改革に伴う新法人への移行を目指し、具体的な作業を進めた。

さて、本年3月11日に発生した東日本大震災による被災者の方々には、心からお見舞いを申し上げるとともに、1日も早い復興を願うところである。

被災の中心となった仙台市若林区・宮城野区、釜石市、気仙沼市等には、住所が分かっていた卒業生は、約700名おり、現在、県支部長からの情報提供を受けながら校友会として、安否確認を継続中である。

### 1. 校友会員に対するサービスの充実

これまでの各種サービスを検証し、会員にとって魅力あるサービスの展開を目指した。

また、校友会員に対するサービスの基礎となる通常会員の会員拡張に努めており、3月末日の通常会費収入は944万円であり、会員数は31,090名であった。(昨年度末は29,553名)

#### (1) 会誌・工学情報の定期発行

会員を対象に定期的に年4回発行している。このうち、冬号をサービス号と位置付け、会員でない住所判明者約50,000名に発送して校友会への加入を呼び掛けている。

#### (2) 卒業生バックアップセンターへの卒業生登録の推進

ホームカミングの案内を郵送と併せて電子メールで行い、その際、バックアップセンターへの登録案内も行った。その結果、3月31日現在の登録卒業生数は4,476名(昨年度末3,482名)と例年を大きく上回り、この方法の有効性が確認された。協力登録企業数も1,406社(同1,318社)となった。

#### (3) 会員への斡旋事業

例年同様、会員に対して、学園図書館の利用斡旋、学術図書雑誌の購入斡旋、法律・特許相談の斡旋、校友会員限定の特別割引物品等の斡旋事業を行った。実績として、校友会員限定の特別割引物品の斡旋が6件あった。

#### (4) ホームページからの加入促進の積極的広報の実施

インターネットを介したクレジット決済による会費納入者は、3月末日現在、新規48名、継続121名の合計169名であり、昨年の新規60名、継続70名の

合計130名を上回った。効果があったと認められる。

### 2. 校友会活動の活性化

校友会員向けの活動として次の事業を行った。

#### (1) 支部活動の活性化

県支部、地方支部の活発な活動が校友会の活性化に繋がるという考えから、これらの総会に校友会の役員ができる限り出席し、校友会活動および学園の近況報告を行うとともに地方会員との交流を図った。

平成22年度における全国の地方および県支部総会は28箇所(別表-1)において開催された。

#### (2) 職域電機会の活性化と新規設立の勧誘

平成22年度における電機会総会は21箇所(別表-2)で開催された。これに校友会の役員が出席し、校友会活動および学園の近況報告を行っている。

なお、職域電機会の新規設立として山武電機会があった。

#### (3) 同窓会活動への支援

例年同様、大学同窓会、中学・高等学校同窓会、電機学校同窓会の活動に対して、総会への協力はもとより、日頃から、積極的に支援と協力を行った。

#### (4) 留学生OBとの連携

国際センターならびに学生支援センター(学生厚生担当)の協力のもと、準会員である在学中の留学生と日本人学生の交流会に卒業留学生の参加を呼び掛けたが、残念ながら卒業生の参加はなかった。

#### (5) 県支部連絡協議会の活性化

組織管理委員会の検討を経て、県支部の活動状況等について横断的に意見交換できる会議体として昨年度から具体化した。平成22年度は5箇所(別表-3・南関東3県を含む)で開催した。各支部長(代理を含む)が参加して活発な意見交換が実現した。

#### (6) 東京電機大学技術士会(仮称)設立への準備

学園卒業生で技術士資格を有する者は、約300名となっている。技術士資格者の組織化は、校友会活性化ならびに学園との連携の上でも有効であることから平成21年度に設立準備委員会を発足した。

今年度は、組織管理委員長のもとで学園との運営に係る基本事項も了承されたことから次年度設立に向けて具体的作業を進める。

### 3. 準会員への支援

準会員への支援事業は次のとおりであった。

#### ① クラブ活動補助

学生・生徒の課外活動を支援した。

#### ② 全学行事補助

大学に対しては、合同体育祭、各キャンパス学園祭、リーダーズキャンプ等、中学・高等学校に対しては、体育祭、文化祭、文化講演会等に補助を行っ

た。

### ③卒業式・入学式記念品補助

卒業記念品として、大学には卒業証書挟および修了証紙筒を、中学・高等学校には学業優秀賞および皆勤賞の副賞を贈呈した。また、入学式記念品として、学園の全新入学生・生徒に校歌 CD を贈呈した。

### ④卒論発表会・就職セミナー等支援

### ⑤準会員向け工学情報（KJ）発行

就職を希望する学生が持参して、1月に開催された就職セミナー（大学と大学同窓会との共催）に臨めるように、就職特集号の「工学情報（KJ）」を12月に発行した。

### ⑥東京電機大学校友会・新電気奨学金貸付

2名の希望者に奨学金を貸与した。

### ⑦イベント協賛

上海で開催された IDC ロボットコンテストと NHK 全国放送コンクールへの中学・高等学校放送部出場に対して支援した。

## 4. 公益法人としての活動と今後の課題

本校友会は、学園の発展に協力すると同時に会員相互の親睦と研修を図る一方で、教育、学術、文化の発展に寄与することを目的とする公益法人である。

平成22年度には次の講演会・見学会等の開催・共催を実施した。

### （1）公開講演会関係

県支部主催による公開講演会が16箇所（別表-4）で開催され、多くの一般参加者も来場された。

### （2）見学会関係

校友会、商工懇話会、電機学校同窓会主催の見学会を含め、県支部主催による見学会が12箇所（別表-5）で開催された。

### （3）協賛した事業（3件）

- ・ME 講座 年19講座開催（学園：産官学交流センター主催）
- ・ロボット工作教室 年10回開催（高等学校主催）
- ・修士論文発表会（工学研究科，未来科学研究科，情報環境学研究科主催）

公益法人制度改革に伴う新法人への移行を平成25

年11月30日までに完了しなければならないことが決まっている。

このため、平成22年度の評議員会・総会において一般社団法人への移行を目指すことが承認され、理事会の下に「法人移行実行委員会」を設置し、これまでに9回におよぶ検討を重ねて移行申請のための課題の整理を行った。

## 5. 校友会創立100周年記念事業のフォロー

創立100周年記念事業として、工学情報バックナンバーの電子ファイル化を行い、校友会ホームページから閲覧できるようにした。

## 6. 東京千住キャンパス創設事業募金への協力

学園に対する最大の支援団体である校友会は、卒業生向けの募金活動について、総会等を通じて積極的に協力要請を行った。

また、東京千住キャンパスの周辺3箇所に Web カメラを設置し、工事進捗状況を校友会ホームページを介して広く公開した。

卒業生の寄付総額は3月末日現在で3億6,550万円（目標4億5,000万円の81.2%）となった。

## 7. 学園との連携強化

### （1）学生募集の支援

学園が学部・学科を再編成して新しい時代の社会的要請に答えようと努めていることを踏まえ、特に、教職校友会の協力を得て、推薦入試等で学生募集を支援した。

また、校友会から地方支部に対して入試業務への協力を要請し、いくつかの地方試験会場において支部役員がその業務を行った。

### （2）経営同友会の運営への協力

経営同友会は学園と産業界で活躍されている校友の方々との間にネットワークを構築し、会員企業ならびに学園および校友の発展を目指すことを目的に設立された組織である。

校友会では、学園と校友との連携の重要性を鑑み、経営同友会の企画・運営するイベントに協力した。

以上

別表-1：支部総会の開催状況

日付	支部名	日付	支部名	日付	支部名
5月29日	埼玉県支部	9月4日	福井県支部	11月6日	香川県支部
5月30日	三重県支部	10月8日	北海道支部	11月13日	新潟県央電機会
6月12日	千葉県支部	10月9日	福島県支部	11月20日	長野県支部
6月13日	山梨県支部	10月16日	福岡県支部	12月11日	佐賀県支部
6月19日	神奈川県支部	10月17日	宮城県支部	1月15日	宮崎県支部
6月20日	岐阜県支部	10月23日	愛知県支部	2月26日	愛媛県支部
6月20日	群馬県支部	10月29日	高知県支部	3月5日	岩手県支部
7月10日	茨城県支部	10月30日	山陰支部	3月19日	山陽支部
8月7日	青森県支部	10月30日	鹿児島県支部		
8月28日	新潟電機会	11月6日	沖縄県支部		

別表-2：電機会総会の開催状況

日付	電機会名	日付	電機会名	日付	電機会名
5月8日	商工懇話会春季総会	6月19日	教職校友会埼玉支部	11月18日	民間放送校友会
5月28日	京三電機会	7月3日	教職校友会神奈川支部	11月25日	関電工電機会
6月3日	東管神奈川電機会	7月29日	山武電機会	11月26日	日本電波工業電機会
6月15日	東管支部	9月11日	錦央電機会	12月1日	東管支部東京西電機会
6月18日	東光電気工事電機会	9月27日	東管支部東京北電機会	12月10日	東洋熱工業電機会
6月19日	教職校友会	10月8日	商工懇話会秋季総会	1月15日	電磁電機会
6月19日	教職校友会東京支部	11月5日	川北電気工業電機会	3月5日	三菱電機会

別表-3：県支部連絡協議会開催状況

日付	場所	地区
10月17日	KKR ホテル仙台（宮城県仙台市）	東北・北海道地区
11月6日	丸亀町一番街東館4階カルチャールーム2（香川県高松市）	中国・四国地区
11月20日	黒部観光ホテル（長野県大町市）	甲信越・北陸地区
11月30日	東京神田キャンパス10号館7階校友会談話室	埼玉・千葉・神奈川三県
12月11日	佐賀ワシントンホテルプラザ（佐賀県佐賀市）	九州・沖縄地区

別表-4：公開講演会の開催状況

日付	演題	講師	主催
5月22日	東京千住キャンパス創設事業	加藤康太郎理事長	校友会
	東京電機大学のグランドビジョンの具現化	古田勝久学長	
5月29日	グローバルなモノづくり（過去・現在そして未来）	角田興俊教授	埼玉県支部
6月12日	気を科学する	町好雄名誉教授	千葉県支部
6月13日	地域文化と建築	久保田要氏、佐藤節子氏	山梨県支部
6月19日	解体性接着接合技術に生きる誘導加熱	富田英雄教授	神奈川県支部
6月20日	未来を創造するロボット・メカトロニクス技術	汐月哲夫教授	群馬県支部
7月10日	ロボット・メカトロニクス学科の誕生と将来	畠山省四朗教授	茨城県支部
7月25日	再生医療と電子・機械工学 —コラーゲンの不思議と美容との関係まで—	舟久保昭夫教授	神奈川県支部
10月9日	「生きる力」を育てる	水戸昇氏	福島県支部
10月16日	社会で活躍できる脳細胞を育てよう —幼児の早期教育から老人性認知症の予防まで—	小谷誠名誉教授	福岡県支部
10月17日	がんは予防できるか	川井悟教授	宮城県支部
10月21日	政治よもやま話	岩見隆夫氏	校友会
10月29日	社会で活躍できる脳細胞を育てよう —幼児の早期教育から老人性認知症の予防まで—	小谷誠名誉教授	高知県支部
11月20日	接着剤で壁登りをまじめに考える	富田英雄教授	長野県支部
3月5日	再生医療と電子・機械工学	舟久保昭夫教授	岩手県支部
3月19日	がんは予防できるか	川井悟教授	山陽支部

別表-5：見学会の開催状況

日付	場所	参加者	主催
5月16日	「古河庭園」, 「紙の博物館」, 「地震の科学館」	51名	商工懇話会
7月17日, 24日	東京千住キャンパス建設工事現場	42名	校友会
8月6日	東洋電機本社事業所神谷工場	8名	三重県支部
10月3日	ウインドウパワー・かみす	43名	電機学校同窓会
10月14日	高エネルギー加速器研究機構	44名	校友会
11月3日	富士重工業群馬製作所矢島工場, スバルビジターセンター	12名	群馬県支部
11月12日	食と農の科学館, 中央農業総合研究センター, 農村工学研究所	11名	茨城県支部
11月12日 ～13日	東京電力信濃川水力・柏崎刈羽原子力発電所	34名	埼玉県支部
11月29日	小雀浄水場	32名	神奈川県支部
11月29日	東京電力柏崎刈羽原子力発電所, 玉原水力発電所	30名	東管神奈川電機
1月27日 ～28日	沖縄電力具志川火力発電所	22名	商工懇話会技術部会
2月25日	電力中央研究所我孫子運営センター	39名	千葉県支部

## 平成22年度決算承認の件並びに監査報告

## 平成22年度収支計算書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
<b>会費収入</b>	<b>71,200,000</b>	<b>67,640,600</b>	<b>3,559,400</b>
通常会員会費収入	13,000,000	9,440,600	3,559,400
予納会員会費収入	58,200,000	58,200,000	0
<b>事業収入</b>	<b>500,000</b>	<b>129,000</b>	<b>371,000</b>
見学・講演会収入	500,000	129,000	371,000
<b>補助金等収入</b>	<b>15,000,000</b>	<b>15,000,000</b>	<b>0</b>
学園助成金収入	15,000,000	15,000,000	0
<b>資産運用収入</b>	<b>1,400,000</b>	<b>805,478</b>	<b>594,522</b>
受取利息配当金収入	1,400,000	805,478	594,522
<b>預託金取崩収入</b>	<b>4,000,000</b>	<b>5,334,000</b>	<b>△1,334,000</b>
準会員預託金取崩収入	4,000,000	5,334,000	△1,334,000
<b>寄付金収入</b>	<b>4,300,000</b>	<b>3,878,680</b>	<b>421,320</b>
工学情報広告収入	3,700,000	3,276,000	424,000
オーム社寄贈品収入	500,000	502,680	△2,680
その他寄付金収入	100,000	100,000	0
<b>雑収入</b>	<b>60,000</b>	<b>140,000</b>	<b>△80,000</b>
その他収入	60,000	140,000	△80,000
<b>事業活動収入計</b>	<b>96,460,000</b>	<b>92,927,758</b>	<b>3,532,242</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
<b>事業費支出</b>	<b>98,108,000</b>	<b>90,096,982</b>	<b>8,011,018</b>
〔会報発行費〕	〔36,720,000〕	〔38,906,458〕	〔△2,186,458〕
原稿料支出	460,000	180,000	280,000
編集費支出	660,000	525,600	134,400
印刷費支出	22,200,000	24,066,347	△1,866,347
発送費支出	13,400,000	14,134,511	△734,511
〔名簿管理費〕	〔4,700,000〕	〔3,649,088〕	〔1,050,912〕
保守料支出	900,000	451,290	448,710
入出力費支出	3,800,000	3,197,798	602,202
〔Web情報発信サービス〕	〔5,010,000〕	〔4,080,404〕	〔929,596〕
ホームページ機能強化費支出	4,390,000	3,766,454	623,546
ホームページ維持費支出	620,000	313,950	306,050
〔見学・講演会費〕	〔2,850,000〕	〔1,671,004〕	〔1,178,996〕
校友会主催講演会費支出	1,500,000	691,004	808,996
支部主催講演会費支出	750,000	680,000	70,000
法律相談費支出	50,000	0	50,000
学園イベント費支出	550,000	300,000	250,000
〔支部援助費〕	〔16,250,000〕	〔14,977,857〕	〔1,272,143〕
支部活動援助費	8,050,000	7,763,681	286,319
支部総会祝金	600,000	540,000	60,000
職域電機会援助費支出	1,200,000	1,404,577	△204,577
旅費交通費支出	4,500,000	4,125,970	374,030
慶弔費支出	250,000	10,000	240,000
会議費支出	1,200,000	983,629	216,371
広告費支出	450,000	150,000	300,000
〔同窓会援助費〕	〔12,728,000〕	〔10,408,000〕	〔2,320,000〕
大学同窓会援助費支出	8,824,000	6,704,000	2,120,000
中高同窓会援助費支出	2,704,000	2,704,000	0
電機学校同窓会援助費支出	1,200,000	1,000,000	200,000
〔クラブ活動援助費〕	〔4,350,000〕	〔4,105,475〕	〔244,525〕
大学クラブ活動援助費支出	3,650,000	3,200,000	450,000
中高クラブ活動援助費支出	700,000	905,475	△205,475
〔全学行事援助費〕	〔4,500,000〕	〔3,984,715〕	〔515,285〕
大学全学行事費支出	3,400,000	3,387,000	13,000
中高全学行事費支出	1,100,000	597,715	502,285

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
〔卒入学記念品費〕	[2,800,000]	[2,329,495]	[470,505]
卒入学記念費支出	2,800,000	2,329,495	470,505
〔卒論発表会・就職セミナー費〕	[300,000]	[129,000]	[171,000]
卒論・就職セミナー支出	300,000	129,000	171,000
〔工学情報分担金〕	[2,000,000]	[1,474,795]	[525,205]
工学情報分担金	2,000,000	1,474,795	525,205
〔イベント協賛援助費〕	[2,000,000]	[850,000]	[1,150,000]
イベント協賛援助費	2,000,000	850,000	1,150,000
〔その他事業費〕	[3,900,000]	[3,530,691]	[369,309]
その他事業費支出	3,500,000	3,230,691	269,309
談話室運営費支出	300,000	300,000	0
留学生交流会支出	100,000	0	100,000
<b>管理費支出</b>	<b>23,986,000</b>	<b>18,176,617</b>	<b>5,809,383</b>
給与手当支出	2,300,000	3,151,680	△851,680
委託費支出	7,160,000	5,934,024	1,225,976
消耗品費支出	1,800,000	702,614	1,097,386
旅費交通費支出	150,000	249,850	△99,850
〔会議費〕	[4,990,000]	[3,920,078]	[1,069,922]
理事会費支出	1,690,000	1,612,452	77,548
委員会費支出	800,000	796,376	3,624
総会・評議員会支出	2,000,000	1,412,620	587,380
その他会議費支出	500,000	98,630	401,370
通信運搬費支出	3,000,000	1,123,087	1,876,913
印刷製本費支出	1,000,000	397,320	602,680
〔賃借料〕	[1,536,000]	[1,301,110]	[234,890]
事務機器リース料支出	1,050,000	904,084	145,916
校友会システム支出	486,000	397,026	88,974
慶弔費支出	400,000	121,400	278,600
雑費支出	1,650,000	1,275,454	374,546
<b>事業活動支出計</b>	<b>122,094,000</b>	<b>108,273,599</b>	<b>13,820,401</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△25,634,000</b>	<b>△15,345,841</b>	<b>△10,288,159</b>
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
通常会費特定資産取崩収入	7,000,000	7,000,000	0
奨学貸付金回収収入	4,000,000	4,054,972	△54,972
<b>投資活動収入計</b>	<b>11,000,000</b>	<b>11,054,972</b>	<b>△54,972</b>
<b>2. 投資活動支出</b>			
事業積立特定資産繰入支出	100,000	13,401	86,599
準会員事業基金繰入支出	0	40,268	△40,268
奨学貸付金支出	6,500,000	1,116,000	5,384,000
<b>投資活動支出計</b>	<b>6,600,000</b>	<b>1,169,669</b>	<b>5,430,331</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>4,400,000</b>	<b>9,885,303</b>	<b>△5,485,303</b>
<b>III 財務活動収支の部</b>			
<b>1. 財務活動収入</b>			
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>2. 財務活動支出</b>			
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>IV 予備費支出</b>			
予備費支出	2,400,000	0	2,400,000
<b>当期収支差額</b>	<b>△23,634,000</b>	<b>△5,460,538</b>	<b>△18,173,462</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>39,797,508</b>	<b>39,797,508</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>16,163,508</b>	<b>34,336,970</b>	<b>△18,173,462</b>

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払費用、預り金、未払法人税等を含めています。

なお、前期末及び当期期末残高は、下記2に記載するとおりです。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	46,263,391	34,532,810
未収金	30,000	0
<b>合計</b>	<b>46,293,391</b>	<b>34,532,810</b>
未払費用	6,495,883	0
預り金	0	125,840
未払法人税等	0	70,000
<b>合計</b>	<b>6,495,883</b>	<b>195,840</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>39,797,508</b>	<b>34,336,970</b>

## 学校預託金の内訳

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位：円)

	期首残高	増 加	減 少	期末残高
準会員学校預託金	134,486,400	67,572,000	69,724,800	132,333,600
正会員学校預託金	487,140,656	64,390,800	58,200,000	493,331,456



## 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	34,532,810	46,263,391	△11,730,581
未収金	0	30,000	△30,000
<b>流動資産合計</b>	<b>34,532,810</b>	<b>46,293,391</b>	<b>△11,760,581</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1)基本財産			
住友信託銀行貸付信託	2,000,000	2,000,000	0
<b>基本財産合計</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>0</b>
(2)特定資産			
事業積立特定資産	32,117,338	32,103,937	13,401
通常会費積立特定資産	25,200,000	32,200,000	△7,000,000
準会員事業基金	44,987,095	44,946,827	40,268
<b>特定資産合計</b>	<b>102,304,433</b>	<b>109,250,764</b>	<b>△6,946,331</b>
(3)その他固定資産			
準会員学校預託金	132,333,600	134,486,400	△2,152,800
正会員学校預託金	493,331,456	487,140,656	6,190,800
奨学貸付金	18,467,548	21,931,120	△3,463,572
投資有価証券	2,430,830	2,430,830	0
その他の固定資産合計	646,563,434	645,989,006	574,428
<b>固定資産合計</b>	<b>750,867,867</b>	<b>757,239,770</b>	<b>△6,371,903</b>
<b>資産合計</b>	<b>785,400,677</b>	<b>803,533,161</b>	<b>△18,132,484</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払費用	0	△6,495,883	6,495,883
預り金	125,840	0	125,840
未払法人税等	70,000	0	70,000
<b>流動負債合計</b>	<b>195,840</b>	<b>△6,495,883</b>	<b>6,691,723</b>
<b>2. 固定負債</b>			
準会員前受金	132,333,600	134,486,400	△2,152,800
正会員前受金	493,331,456	487,140,656	6,190,800
<b>固定負債合計</b>	<b>625,665,056</b>	<b>621,627,056</b>	<b>4,038,000</b>
<b>負債合計</b>	<b>625,860,896</b>	<b>615,131,173</b>	<b>10,729,723</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
一般正味財産	159,539,781	186,771,683	△27,231,902
<b>正味財産合計</b>	<b>159,539,781</b>	<b>188,401,988</b>	<b>△28,862,207</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>785,400,677</b>	<b>803,533,161</b>	<b>△18,132,484</b>

## (第2号議案関連)

## 正味財産増減計算書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	71,200,000	67,640,600	3,559,400
受取通常会員会費	13,000,000	9,440,600	3,559,400
受取予納会員会費	58,200,000	58,200,000	0
事業収益	500,000	129,000	371,000
受取見学・講演会費	500,000	129,000	371,000
受取補助等	15,000,000	15,000,000	0
受取学園助成金	15,000,000	15,000,000	0
資産運用益	1,400,000	805,478	594,522
受取利息配当金	1,400,000	805,478	594,522
預託金取崩益	4,000,000	5,334,000	△1,334,000
準会員預託金取崩益	4,000,000	5,334,000	△1,334,000
受取寄付金等	4,300,000	3,878,680	421,320
受取工学情報広告代	3,700,000	3,276,000	424,000
オーム社寄贈品	500,000	502,680	△2,680
その他寄付金	100,000	100,000	0
雑収益	60,000	140,000	△80,000
その他収入	60,000	140,000	△80,000
経常収益計	96,460,000	92,927,758	3,532,242
(2) 経常費用			
事業費	98,108,000	90,096,982	8,011,018
〔会報発行費〕	[36,720,000]	[38,906,458]	[△2,186,458]
原稿料	460,000	180,000	280,000
編集費	660,000	525,600	134,400
印刷費	22,200,000	24,066,347	△1,866,347
発送費	13,400,000	14,134,511	△734,511
〔名簿管理費〕	[4,700,000]	[3,649,088]	[1,050,912]
保守料	900,000	451,290	448,710
入出力費	3,800,000	3,197,798	602,202
〔Web情報発信サービス〕	[5,010,000]	[4,080,404]	[929,596]
ホームページ機能強化費	4,390,000	3,766,454	623,546
ホームページ維持費	620,000	313,950	306,050
〔見学・講演会費〕	[2,850,000]	[1,671,004]	[1,178,996]
校友会主催講演会費	1,500,000	691,004	808,996
支部主催講演会費	750,000	680,000	70,000
法律相談費	50,000	0	50,000
学園イベント補助費	550,000	300,000	250,000
〔支部援助費〕	[16,250,000]	[14,977,857]	[1,272,143]
支部活動援助費	8,050,000	7,763,681	286,319
支部総会祝金	600,000	540,000	60,000
職域電機会援助費	1,200,000	1,404,577	△204,577
旅費交通費	4,500,000	4,125,970	374,030
慶弔費	250,000	10,000	240,000
会議費	1,200,000	983,629	216,371
広告費	450,000	150,000	300,000
〔同窓会援助費〕	[12,728,000]	[10,408,000]	[2,320,000]
大学同窓会援助費	8,824,000	6,704,000	2,120,000
中高同窓会援助費	2,704,000	2,704,000	0
電機学校同窓会援助費	1,200,000	1,000,000	200,000
〔クラブ活動援助費〕	[4,350,000]	[4,105,475]	[244,525]
大学クラブ活動援助費	3,650,000	3,200,000	450,000
中高クラブ活動援助費	700,000	905,475	△205,475
〔全学行事援助費〕	[4,500,000]	[3,984,715]	[515,285]
大学全学行事費	3,400,000	3,387,000	13,000
中高全学行事費	1,100,000	597,715	502,285
〔卒入学記念品費〕	[2,800,000]	[2,329,495]	[470,505]

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
卒入学記念費	2,800,000	2,329,495	470,505
[卒論発表会・就職セミナー費]	[300,000]	[129,000]	[171,000]
卒論・就職セミナー	300,000	129,000	171,000
[工学情報分担金]	[2,000,000]	[1,474,795]	[525,205]
工学情報分担金	2,000,000	1,474,795	525,205
[イベント協賛援助費]	[2,000,000]	[850,000]	[1,150,000]
イベント協賛援助費	2,000,000	850,000	1,150,000
[その他事業費]	[3,900,000]	[3,530,691]	[369,309]
その他事業費	3,500,000	3,230,691	269,309
談話室運営費	300,000	300,000	0
留学生交流会	100,000	0	100,000
<b>管理費</b>	<b>23,986,000</b>	<b>18,701,217</b>	<b>5,284,783</b>
給与手当	2,300,000	3,151,680	△851,680
委託費	7,160,000	5,934,024	1,225,976
消耗品費	1,800,000	702,614	1,097,386
旅費交通費	150,000	249,850	△99,850
[会議費]	[4,990,000]	[3,920,078]	[1,069,922]
理事会費	1,690,000	1,612,452	77,548
委員会費	800,000	796,376	3,624
総会・委員会費	2,000,000	1,412,620	587,380
その他会議費	500,000	98,630	401,370
通信運搬費	3,000,000	1,123,087	1,876,913
印刷製本費	1,000,000	397,320	602,680
[賃借料]	[1,536,000]	[1,301,110]	[234,890]
事務機器リース	1,050,000	904,084	145,916
校友会システムリース	486,000	397,026	88,974
慶弔費	400,000	121,400	278,600
雑費	1,650,000	1,800,054	△150,054
<b>経常費用計</b>	<b>122,094,000</b>	<b>108,798,199</b>	<b>13,295,801</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△25,634,000</b>	<b>△15,870,441</b>	<b>△9,763,559</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△25,634,000</b>	<b>△15,870,441</b>	<b>△9,763,559</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>175,410,222</b>	<b>175,410,222</b>	<b>0</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>149,776,222</b>	<b>159,539,781</b>	<b>△9,763,559</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>			
<b>正味財産期末残高</b>	<b>149,776,222</b>	<b>159,539,781</b>	<b>△9,763,559</b>

## (第2号議案関連)

## 財産目録

(平成23年3月31日現在)

## 一般会計

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 基本財産	2,000,000	I 流動負債	195,840
住友信託銀行貸付信託	2,000,000	未払費用	70,000
II 運用財産	783,400,677	預り金	125,840
1. 流動資産	34,532,810	II 固定負債	625,665,056
(1)現金預金	34,532,810	(1)学校預託金	625,665,056
2. 定資産	748,867,867	準会員前受金	132,333,600
(1)学校預託金	625,665,056	正会員前受金	493,331,456
準会員学校預託金	132,333,600	負債合計	625,860,896
正会員学校預託金	493,331,456	正味財産	159,539,781
(2)事業積立特定資産	32,117,338	負債正味財産合計	785,400,677
(3)通常会員会費特定資産	25,200,000		
(4)準会員事業基金	44,987,095		
(5)奨学貸付金 44名	18,467,548		
(6)有価証券	2,430,830		
資産合計	785,400,677		

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券……移動平均法による原価法を採用しています。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

器具備品……定額法を採用しています。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
住友信託銀行貸付信託	2,000,000			2,000,000
小計	2,000,000			2,000,000
特定資産				
事業積立特定資産	32,103,937	13,401		32,117,338
通常会費積立特定資産	32,200,000		7,000,000	25,200,000
準会員事業基金	44,946,827	40,268		44,987,095
小計	109,250,764	53,669	7,000,000	102,304,433
合計	111,250,764	53,669	7,000,000	104,304,433

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
住友信託銀行貸付信託	2,000,000		( 2,000,000)	
小計	2,000,000		( 2,000,000)	
特定資産				
事業積立特定資産	32,11,338		( 32,117,338)	
通常会費積立特定資産	25,200,000		( 25,200,000)	
準会員事業基金	44,987,095		( 44,987,095)	
小計	102,304,433		(102,304,433)	
合計	104,304,433		(102,304,433)	

## 監査意見

平成22年度予算執行状況、財産の保全と運用状況、会計処理状況を経理帳簿、証憑、銀行通帳等により監査した結果、平成22年度決算書は、適正かつ正確に作成されていることを確認しました。

平成23年4月19日

監事 窪田 輝巳 ㊟  
近藤 史生 ㊟  
阿久津 功 ㊟

## (評議員会・総会共通 第3号議案)

### 平成23年度事業計画(案)

学校法人東京電機大学(以下、「学園」という)は、足立区北千住の東京千住キャンパス創設に係る建設工事を平成22年2月に着工し、平成24年4月の開設に向けて着々と計画を遂行している。教育研究に関しても、学長のリーダーシップのもと、次の100年に向けた『新たな価値の創造』を目指して取り組んでいる。

学園卒業生の会であり、学園に対する最大の支援組織である社団法人東京電機大学校友会(以下、「校友会」という)は、会員拡張を目指しつつ、会員に対するサービスの充実に努めるとともに、東京千住キャンパス創設事業募金に対して引き続き協力する。

また、国の公益法人制度改革に伴う一般社団法人への移行計画を早急に具体化する。

真に学園の卒業生で良かったと思える校友会を構築することを目的として、本事業計画を策定する。

#### 1. 校友会員に対するサービスの充実

校友会員に対する各種サービスを再検証し、会員にとって時代に即した魅力あるサービスが展開できるように鋭意検討し実現を目指す。

なお、サービスの基礎となる通常会員数の増強について、引き続き会員拡張に努めるとともに財政の健全化を図る。

また、通常会員の増加目標を1,000名とする。

##### (1) 会誌・工学情報の定期発行

会員を対象に定期的に年4回発行する。このうち、冬号をサービス号と位置付け、会員でない住所判明者にも発送して、学園情報、校友会情報を発信し校友会への加入を呼び掛ける。

##### (2) 卒業生バックアップセンターへの卒業生登録の推進

「卒業生バックアップセンター」は卒業生相互のコミュニティ機能を有しており、将来の連絡手段に活用できるよう卒業生の登録推進を図る。

転職希望者への情報提供サイトの設置を端緒とした「卒業生バックアップセンター」ではあるが、社会的経済不況の折、求人協力企業の登録に伸び悩み

がみられるが、引き続きその勧誘に努める。

また、「転送メールアドレスの提供」は、「卒業生バックアップセンター」の基盤設計に関連して引き続き検討する。

なお、平成23年度から、卒業年次生の登録に着手する。

##### (3) 会員への斡旋事業

次の斡旋事業を引き続き展開する。

- ① 学園図書館の利用斡旋
- ② 学術図書雑誌の購入斡旋
- ③ 法律・特許相談の斡旋
- ④ 校友会員限定の特別割引物品の斡旋

##### (4) ホームページの情報充実

ホームページの充実に努めるとともに、繰り返し閲覧する会員の確保に努める。

充実に向けた内容は次のとおり。

- ① ライブカメラによる東京千住キャンパス工事進捗状況の配信
- ② 工学情報バックナンバーを電子ファイル化し掲載
- ③ 教員の研究テーマ・業績等の掲載

また、ホームページを介したクレジットカード決済による会費の納入方法を更に推進する。

##### (5) メールマガジン配信の検討

学園および校友会情報等をタイムリーに提供するため、メールアドレスを保有する卒業生を対象にメールマガジンを配信することを検討する。

#### 2. 校友会活動の活性化

校友会員向けの活動として、次の事業を行う。

##### (1) 支部活動の活性化

###### ① 支部への支援

県支部、地方支部の活発な活動が校友会の活性化に繋がるという考えから、各支部総会に校友会の役員が出席し、校友会活動および学園の近況報告を行うとともに地方会員との交流を図り支部活動を支援する。

また、職域電機会との連携を図り、地方転勤者および新卒者の情報を支部に提供する。

###### ② 東京都支部の設立

現在、当校友会の地方支部は1県1支部を原則として整備を終了しており、今年度は東京都支部の設立を検討する。

### ③県支部連絡協議会の開催

県支部の活動状況等について横断的に意見交換できる会議体として「県支部連絡協議会」を平成21年度から試行的に開催してきたところであるが、今年度から定常開催することとし支部の活性化に繋げる。

### (2) 職域電機会の活性化と新規設立の促進

#### ①職域電機会への支援

職域電機会の活発な活動は、支部の活動と同様に、校友会の活性化に繋がるという考えからこれを支援する。

#### ②技術士会の設立

学園・産官学交流センターと連携し、会員相互の親睦と技術研鑽を高め、東京電機大学の発展を支援し、技術分野で地域社会に貢献することを目的とする東京電機大学技術士会（仮称）の設立を目指す。

### (3) 同窓会活動への支援

大学同窓会、中学・高等学校同窓会、電機学校同窓会の活動に対し、支援ならびに協力をする。

なお、各種OB会にもその規模に応じて参画し、校友会のPRに努める。また、定例的にOB会を開催している団体の幹事リストを作成し、校友会行事の周知に活用する。

### (4) 留学生OBとの連携

昨年度に引き続き、交流会を通じて、留学生が校友会に対する関心と理解を深めると同時に、学園への帰属意識の高揚を図る。

また、国際センターの協力を得て、海外で活躍する卒業生との交流を図ることを検討する。

## 3. 準会員への支援

校友会では、例年、準会員である学園の学生・生徒に対して支援を行っているが、今後もその支援体制を継続する。

平成23年度は、神田キャンパスで行われる最後の錦祭を大学同窓会と連携して支援する。

また、メディアに登場して学園を広く広報するイベントに対して支援する「イベント協賛援助」を継続する。

なお、例年実施している準会員への支援事業は次のとおりである。

- ①クラブ活動補助
- ②全学行事補助
- ③卒業式・入学式記念品補助
- ④卒論発表会・就職セミナー等支援
- ⑤準会員向け工学情報（KJ）発行
- ⑥東京電機大学校友会・新電気奨学金貸付
- ⑦イベント協賛援助

## 4. 社団法人としての公益活動と目指す方向

### (1) 公益活動

本校友会は、社会一般への教育、学術、文化発展に寄与することを目的とする社団法人である。

現在の特例民法法人（現行社団法人）として行っていく公益事業は次のとおりである。

- ①公開講演会の主催、共催、後援（地方会場での開催を含む）
- ②見学会の主催、共催、後援
- ③学園主催の公開講座（ME講座、マセマティカ講座、ロボット製作講座等）の協賛
- ④大学院博士・修士論文発表会協賛
- ⑤その他事業への支援

### (2) 目指す方向

平成22年度の評議員会・総会において一般社団法人を目指すことが承認され、理事会の下に「法人移行実行委員会」を設置し、法人移行への課題を具体的に洗い出し更なる検討を進めている。今後は、機関設計、定款変更案に着手して平成24年度の移行申請を目指す。

## 5. 東京千住キャンパス創設事業募金への協力

卒業生向けの募金活動について、工学情報やホームページを用いて広報し、また、校友会総会、支部総会、全国支部長会や職域電機会会長会等を通じ、引き続き積極的に募金への協力要請を行う。

## 6. 学園との連携強化

### (1) 学生募集の支援

大学は、東京千住キャンパスの開設に伴いグランドビジョンの具現化を期しており、校友会としては、そのような現状を踏まえて、入試センターをはじめ学園との更なる連携を図り、教職校友会ならびに地方支部を通じて学生募集を支援する。

### (2) 経営同友会の事業活動への協力

経営同友会は学園と産業界で活躍されている校友の方々との間にネットワークを構築し、会員企業ならびに学園および校友の発展を目指すことを目的に設立された組織である。

校友会では、学園と校友との連携の重要性を考慮して、経営同友会の企画・運営する講演会等の事業活動に積極的に協力する。

### (3) 父母懇談会への参画と協力

学生支援センターと連携し、地方で開催する父母懇談会に校友会が参加して校友会ならびに卒業生組織の存在をPRすると共に、当地に就職を希望するご子息への情報提供を行う。また、父母と支部会員とが情報交換できる懇親の場を提供する。

以上

## 平成23年度予算(案)

## 平成23年度 収支予算書(案)

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差 異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
<b>会費収入</b>	<b>65,900,000</b>	<b>71,200,000</b>	<b>△5,300,000</b>
通常会員収入	9,500,000	13,000,000	△3,500,000
予納会員収入	56,400,000	58,200,000	△1,800,000
<b>事業収入</b>	<b>500,000</b>	<b>500,000</b>	<b>0</b>
見学・講演会費収入	500,000	500,000	0
<b>資産運用収入</b>	<b>630,000</b>	<b>1,400,000</b>	<b>△770,000</b>
受取利息配当金収入	630,000	1,400,000	△770,000
<b>補助金等収入</b>	<b>15,000,000</b>	<b>15,000,000</b>	<b>0</b>
学園助成金収入	15,000,000	15,000,000	0
<b>預託金取崩収入</b>	<b>4,000,000</b>	<b>4,000,000</b>	<b>0</b>
準会員預託金取崩収入	4,000,000	4,000,000	0
<b>寄付金収入</b>	<b>4,500,000</b>	<b>4,300,000</b>	<b>200,000</b>
工学情報広告収入	4,000,000	3,700,000	300,000
オーム社寄贈品収入	400,000	500,000	△100,000
その他寄付金収入	100,000	100,000	0
<b>雑収入</b>	<b>80,000</b>	<b>60,000</b>	<b>20,000</b>
その他収入	80,000	60,000	20,000
<b>事業活動収入計</b>	<b>90,610,000</b>	<b>96,460,000</b>	<b>△5,850,000</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
<b>事業費支出</b>			
会報発行費支出	38,910,000	36,720,000	2,190,000
名簿管理費支出	4,700,000	4,700,000	0
Web 情報発信サービス費支出	3,810,000	5,010,000	△1,200,000
見学・講演会・法律相談費支出	2,450,000	2,850,000	△400,000
支部援助費支出	16,620,000	16,250,000	370,000
同窓会援助費支出	11,244,000	12,728,000	△1,484,000
クラブ活動援助費支出	4,850,000	4,350,000	500,000
全学行事援助費支出	6,000,000	4,500,000	1,500,000
卒入学記念品費支出	2,800,000	2,800,000	0
卒論発表会・就職セミナー費支出	300,000	300,000	0
工学情報分担金支出	2,000,000	2,000,000	0
イベント協賛援助費支出	2,000,000	2,000,000	0
その他事業費支出	400,000	3,900,000	△3,500,000
<b>事業費支出計</b>	<b>96,084,000</b>	<b>98,108,000</b>	<b>△2,024,000</b>
<b>管理費支出</b>			
給与手当支出	4,100,000	2,300,000	1,800,000
委託費支出	7,160,000	7,160,000	0
消耗品費支出	3,000,000	1,800,000	1,200,000
旅費交通費支出	300,000	150,000	150,000
会議費支出	4,440,000	4,990,000	△550,000
通信運搬費支出	3,000,000	3,000,000	0

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差 異
印刷製本費支出	200,000	1,000,000	△800,000
賃借料支出	1,536,000	1,536,000	0
慶弔費支出	200,000	400,000	△200,000
雑費支出	900,000	1,650,000	△750,000
<b>管理費支出計</b>	<b>24,836,000</b>	<b>23,986,000</b>	<b>850,000</b>
<b>事業活動支出計</b>	<b>120,920,000</b>	<b>122,094,000</b>	<b>△1,174,000</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△30,310,000</b>	<b>△25,634,000</b>	<b>△4,676,000</b>
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
事業積立金特定資産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000
通常会員会費特定資産取崩収入	17,000,000	7,000,000	10,000,000
奨学貸付金返済収入	4,000,000	4,000,000	0
<b>投資活動収入計</b>	<b>26,000,000</b>	<b>11,000,000</b>	<b>15,000,000</b>
<b>2. 投資活動支出</b>			
準会員事業基金特定資産繰入支出	10,080,000	100,000	9,980,000
奨学貸付金支出	6,500,000	6,500,000	0
<b>投資活動支出計</b>	<b>16,580,000</b>	<b>6,600,000</b>	<b>9,980,000</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>9,420,000</b>	<b>4,400,000</b>	<b>5,020,000</b>
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>			
<b>1. 財務活動収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>2. 財務活動支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>Ⅳ 予備費支出</b>	<b>4,400,000</b>	<b>2,400,000</b>	<b>2,000,000</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>△25,290,000</b>	<b>△23,634,000</b>	<b>△1,656,000</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>34,336,970</b>	<b>39,797,508</b>	<b>△5,460,538</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>9,046,970</b>	<b>16,163,508</b>	<b>△7,116,538</b>

(参考)

## 学校預託金の内訳予測

(平成24年 3月31日)

(単位：円)

	期首残高	増加	減少	期末残高
準会員学校預託金	132,333,600	66,000,000	62,000,000	136,333,600
正会員学校預託金	493,331,456	58,000,000	56,400,000	494,931,456



(評議員会・総会共通 第5号議案)

### 名誉会員推薦の件

(評議員会・総会共通 第6号議案)

### 法人移行に係る中間報告

第120回評議員会・第65回総会（平成22年5月22日開催）において、社団法人東京電機大学校友会（以下、「校友会」という）は、新公益法人法に基づいた一般社団法人を目指すこと、また、移行申請の時期は平成24年度を目指すことが承認された。

このため、理事会の下に「法人移行実行委員会」を設置し、これまで9回の委員会を開催して鋭意検討を重ねてきた。

これまでの検討結果は下記のとおりである。

#### 1. 代議員制の採用

総会成立要件である会員の2分の1以上の出席（委任状を含む）を充足するために、正会員から合理的に選出する代議員制を採用する。

#### 2. 会員の構成

卒業生全員を校友会会員とし、会員の種別を概ね次の3種類とする。

- ①正会員：校友会費を納入したもの。
- ②準会員：校友会費を納入しないもの。
- ③その他：在学会員（学生・生徒）、特別会員他

#### 3. 支部・同窓会、電機会等の位置付け。

支部・同窓会を校友会の内部組織とし、連結決算とする。また、電機会等は任意の協力団体と位置付け、校友会の外部組織として祝い金等により支援する。

#### 4. 役員の構成

役員は理事・監事とし、合理的な意思決定が図れる構成人員とする。

また、現在の役員（理事・監事）の任期は3年で、毎年3分の1を改選しているが、新法では、理事の任期は最長2年、監事は最長4年となり、その都度全員の改選を要する（定款で規定すれば理事は1年、監事は2年まで短縮可能である）。

(評議員会・総会共通 第7号議案)

### 平成23・24年度評議員選出の件

別紙資料「平成23・24年度評議員候補者(案)」参照。

(評議員会 第8号議案)

### 理事・監事選出の件

【定款第13条第1項第一号理事】

1. 候補者の推薦は、定款施行細則第3条の定めるところにより以下のとおり

- ①同窓会並びに支部・電機会
- ②理事会

#### 2. 推薦状況

		①同窓会 並びに電機会	②理事会	備考
推薦母体数		94件	1件	
回答数	総数	50件	-----	理事9名, 監事1名
	候補者指名	10件	-----	
	理事会一任	43件	-----	

#### 3. 第652回定例理事会（平成23年4月26日開催）決定事項

候補者数は、理事改選・監事改選とも定数どおりであるが、慎重審議の結果、評議員会には下記のとおり提案することを決定した。

評議員会における理事・監事の選出について
①候補者各位の心情を配慮し、氏名は公表せず人数のみとする。
②理事・監事選考委員会を設置し、当委員会に選考を委ね、その結果を評議員会に報告し承認を得る。
③理事・監事選考委員会の構成は、次のとおりとする。 各校(大学・短大, 中学・高等学校, 電機学校)卒業生より各々2名、並びに評議員会議長, 理事長, 常務理事の合計9名とする。
④各校卒業者の選考委員は事前に同窓会を通じて選出を依頼し、評議員会において承認を得る。

### 特別会員から選出される理事（役職理事）の推薦について

1. 平成23年4月26日開催 第652回定例理事会において推薦された理事

【定款第13条第1項第二号理事】

古城 仁（中学高等学校生活指導部長）

### 会務報告（概要）

#### 1. 定例理事会（議事録：「工学情報」に順次掲載済）

○第643回定例理事会資料 平成22年4月20日（火）

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 平成21年度事業報告の承認について

議題3. 平成21年度決算の承認並びに監査報告につ

いて

議題4. 第120回評議員会・第65回総会について

議題5. 荒井副理事長の辞任について

議題6. 平成22年度理事・監事候補者の推薦について

議題7. 校友会事務局特別顧問の受入れに係る業務委託契約締結について

議題8. 理事会開催について

議題9. その他

報告事項

報告1. 法人移行に係る検討結果

報告2. 第2回学園との連携に係わる打合せ

報告3. 運営委員会メンバーによる荒瀧会員の説明聴取

報告4. 文部科学省による実地調査の結果について(通知)

○第644回定例理事会資料 平成22年5月18日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 法人移行について

議題3. 定款の一部変更について

議題4. 見学研修会について

議題5. 公開講演会について

議題6. 阿部陽一事務局顧問の処遇について

議題7. その他

○第645回定例理事会資料 平成22年6月1日(火)

議題1. 正・副理事長選出について

議題2. 各委員会委員長並びに委員の選任について

○第646回定例理事会資料 平成22年6月8日(火)

議題1. 前々回・前回議事録の承認

議題2. 平成22年度事業計画の実行担当について

議題3. 参与の委嘱について

報告事項

報告1. 校友会イベント協賛申請について

報告2. 東京千住キャンパス建設工事現場見学会について

報告3. 阿部常務理事の処遇について

報告4. 卒業生に関するアンケート調査報告

○第647回定例理事会資料 平成22年7月20日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 平成22年度全国支部長会実施概要(案)

議題3. 金銭出納規程の制定について

議題4. 法人移行実行委員会の設置について

議題5. 校友会準会員取扱規定の制定について

議題6. 東京神田キャンパス歴史ドキュメンタリーDVD作成について

報告事項

報告1. 校友会イベント協賛申請について

報告2. 工学情報バックナンバーPDF化

報告3. 東京千住キャンパスライブカメラの設置について

報告4. 委員会委員の兼務について

○第648回定例理事会資料 平成22年10月12日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 校友会準会員取扱規則(内規)の制定について

議題3. 東京神田キャンパス歴史ドキュメンタリーDVD作成について

議題4. 全国支部長会の対応(議事要旨)について

議題5. 参与会の開催について

議題6. 年末役員懇談会の開催について

議題7. 東管支部への機関誌作成に係る援助について

議題8. 通常会員の増強策について

議題9. その他

報告事項

報告1. 東京千住キャンパスライブカメラの設置状況について

○第649回定例理事会資料 平成22年11月9日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 平成22年度上半期収支決算および監査について

議題3. 奨学金貸付金回収不能額の貸倒れ償却について

議題4. 準会員に関する関連規程の一部改正について

議題5. 参与会の対応(議事要旨)について

議題6. その他

○第650回定例理事会資料 平成22年12月7日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 第7回職域電機会会長会の実施について

議題3. 校友会年間会議スケジュールについて

議題4. 事業計画立案依頼について

議題5. その他

報告事項

報告1. 県支部連絡協議会実施報告

報告2. その他

○臨時理事会資料 平成23年2月15日(火)

議題1. 前回議事録の承認

議題2. 平成23年度事業計画の方針について

議題3. 平成23年度校友会総会・評議員会の次第・講演会について

議題4. 名誉会員の推薦について

議題5. 戸田建設電機会の解散について

議題 6. その他

報告事項

報告 1. 職域電機学会会長会の議事要旨について

報告 2. 電機学校同窓会の運営に関する校友会の対応について

○第651回定例理事会資料 平成23年 3月 1日 (火)

議題 1. 前回議事録の承認

議題 2. 平成23年度事業計画 (案) について

議題 3. 平成23年度予算 (案) について

議題 4. 名誉会員推薦基準について

議題 5. その他

2. 評議員会・総会 (議事録: 「工学情報」に掲載済)

第120回 評議員会 平成22年 5月22日 (土)

第65回 総 会 平成22年 5月22日 (土)

3. 各委員会 (省略)

### 各校卒業者 (住所判明者) 並びに校友会員数

(平成23年3月31日現在)

	電機学校	中学・高校	大学院・大学・短大	合計
住所判明者	4,488	11,552	65,912	81,952
会 員 数	849	2,708	27,533	31,090

(備考) 会員数=会費台帳による数。最終卒業をもって正会員登録。

### 地方別内訳

(平成23年 3月31日現在)

県 名	住所判明者数	会員数	県 名	住所判明者数	会員数	県 名	住所判明者数	会員数
北海道	446	146	福 井 県	108	40	山 口 県	139	53
青 森 県	183	74	山 梨 県	767	287	徳 島 県	118	31
岩 手 県	237	84	長 野 県	1,470	431	香 川 県	149	54
宮 城 県	393	158	岐 阜 県	252	73	愛 媛 県	143	56
秋 田 県	218	79	静 岡 県	2,150	699	高 知 県	121	51
山 形 県	228	85	愛 知 県	822	266	福 岡 県	347	142
福 島 県	609	274	三 重 県	246	81	佐 賀 県	67	20
茨 城 県	2,802	1,204	滋 賀 県	82	25	長 崎 県	122	47
栃 木 県	1,597	674	京 都 府	116	43	熊 本 県	106	38
群 馬 県	1,624	656	大 阪 府	280	105	大 分 県	131	59
埼 玉 県	17,680	7,408	兵 庫 県	305	90	宮 崎 県	108	32
千 葉 県	9,862	3,879	奈 良 県	63	16	鹿 児 島 県	133	45
東 京 都	24,957	9,620	和 歌 山 県	66	13	沖 縄 県	135	50
神 奈 川 県	9,966	3,088	鳥 取 県	54	23	そ の 他	138	26
新 潟 県	902	301	島 根 県	54	15			
富 山 県	682	189	岡 山 県	153	39	合 計	81,952	31,090
石 川 県	275	80	広 島 県	346	141			

平成22年開催 総会・クラス会

開催日	内 容
10. 4. 3	高校 S 29 定時制電気科電気機器課程卒クラス会
10	電機学校同窓会総会
15	高校 S 40 全日制電気科電気計測課程卒クラス会
17	高校 S 42 全日制普通科 4 組卒クラス会
〃	高校 S 41 全日制電子科 1 組卒クラス会
〃	高校 S 32 全日制電気科電気機器課程 3 組卒クラス会
〃	高校 H 17 全日制普通科 9・10組卒クラス会
24	大学 S 39 工学部第一部電子工学科卒クラス会
〃	大学同窓会総会・講演会
〃	高校 S 32 全日制電気科電気通信課程 2 組卒クラス会
5. 8	商工懇話会春季総会
15	中学・高等学校同窓会総会
〃	高校 S 34 全日制電気科電力課程 2 組卒クラス会
〃	大学 S 31 工学部第一部電気工学科卒クラス会
〃	高校 S 35 全日制電気科電気通信課程 2 組卒クラス会
16	高校 S 27 定時制電気科電力課程 B・C 卒クラス会
22	第65回総会, 第120回評議員会
28	京三電機総会
29	埼玉支部総会
30	三重支部総会
6. 3	東管神奈川電機総会
4	大学 S 42 工学部第一部機械工学科卒クラス会
5	高校 S 34 定時制電気科電気機器課程卒クラス会
8	高校 S 27 全日制電気科電力課程 3 組卒クラス会
10	大学 S 34 工学部第一部電気工学科卒クラス会
11	高校 S 34 全日制電気科電気機器課程卒クラス会
12	千葉県支部総会
〃	大学 S 40 工学部第一部電子工学科卒クラス会
〃	短大縦の会総会
13	山梨支部総会
15	東管支部総会
〃	一工 S 23 第一本科電気科卒クラス会
18	東光電気工事電機総会
19	神奈川県支部総会
〃	教職校友会総会
〃	教職校友会東京支部総会
〃	教職校友会埼玉支部総会
20	岐阜支部総会
〃	群馬支部総会
26	大学 S 47 工学部第一部電気工学科卒クラス会
〃	高校 S 35 全日制電気科電力課程 2 組卒クラス会
7. 3	教職校友会神奈川支部総会

開催日	内 容
3	大学工学部建築学科 ABU の会学科別同窓会 (縦の会)
10	茨城県支部総会
〃	高校 H 11 全日制情報科学科1組卒クラス会
〃	大学 S 46 工学部第一部精密機械工学科卒クラス会
〃	大学 S 52 工学部第二部電気通信工学科卒クラス会
〃	大学 S 44 工学部第二部電子工学科卒クラス会
21	工専 S 25 電気科, 大学 S 27 工学部第一部電気工学科卒合同クラス会
29	山武電機総会
8. 7	青森支部総会
27	中学 H 17 全日制普通科 A 組, B 組, C 組卒合同クラス会
28	新潟電機総会
9. 4	福井支部総会
10	高校 S 26 全日制電気科電力課程 1 組卒クラス会
11	錦央電機総会
25	大学 S 27~29 工学部第一部電気工学科, 工学部第一部電気通信工学科卒合同クラス会
27	東管支部東京北電機総会
10. 2	大学 S 35 工学部第一部電気工学科, 工学部第一部電気通信工学科卒合同クラス会
〃	高校 S 41 全日制電子科 2 組卒クラス会
7	工専 S 25 電気通信科卒クラス会
8	北海道支部総会
〃	商工懇話会秋季総会
9	福島支部総会
15	二工 S 24 第一本科電気科卒クラス会
16	福岡支部総会
〃	高校 S 35 全日制電気科電気計測課程卒クラス会
17	宮城支部総会
21	高校 S 26 全日制電気科電気機器課程卒クラス会
23	愛知県支部総会
〃	大学 S 46 工学部第一部電気工学科卒クラス会
24	大学 S 30 工学部第一部電気工学科, 工学部第一部電気通信工学科卒合同クラス会
25	大学 S 32 工学部第一部電気工学科卒クラス会
26	工専 S 26 電気科卒クラス会
27	大学 S 41 工学部第一部応用理化学科卒クラス会
29	高知支部総会
30	山陰支部総会
〃	鹿児島支部総会
〃	大学理工学部電子情報工学科 APPLES 学科別同窓会 (縦の会)
31	大学 S 33 工学部第一部電気工学科, 工学部第一部電気通信工学科, 工学部第二部電気工学科卒合同クラス会
11. 1	高校 S 29 全日制電気科電気計測課程卒クラス会
2	高校 S 39 全日制電気科電気計測課程卒クラス会

開催日	内 容
5	川北電気工業電機学会総会
〃	二工 S 22 第一本科電気科, 通信科, 機械科卒合同クラス会
6	沖縄県支部総会
〃	香川県支部総会
〃	大学 S 42 工学部第一部電気通信工学科卒クラス会
〃	高校 S 36 全日制普通科 1 組卒クラス会
11	高校 S 37 全日制普通科 2 組卒クラス会
13	新潟県央電機学会総会
〃	大学 S 43 工学部第一部応用理化学科卒クラス会
〃	高校 S 44 全日制普通科 2 組卒クラス会
〃	大学情報環境学部創設10周年記念式典
17	高校 S 39 定時制電気科電気通信課程卒クラス会
18	民間放送校友会総会
20	長野県支部総会
〃	高校 S 37 定時制電気科電力課程卒クラス会
〃	高校 S 41 全日制機械科卒クラス会
〃	高校 S 52 全日制機械科卒クラス会
〃	短大 S 33 電気科第二部卒クラス会
21	二工 S 24 第一本科電気科 3 組卒クラス会
23	高校 S 42 全日制電気科 2 組卒クラス会
25	関電工電機学会総会
26	日本電波工業電機学会総会
27	大学 S 44 工学部第一部電子工学科卒クラス会
〃	大学 S 50 工学部第一部建築学科卒クラス会
12. 1	東管支部東京西電機学会総会
4	大学理工学部建設工学科・建設環境工学科 鳩奉会学科別同窓会 (縦の会)
9	大学 S 40 工学部第一部電気通信工学科卒クラス会
〃	高校 S 31 全日制電気科電気計測課程卒クラス会
〃	高校 S 41 定時制電気科電力課程1組卒クラス会
10	東洋熱工業電機学会総会
11	佐賀県支部総会
〃	高校 H 3 全日制電子科1組卒クラス会
16	大学 S 41 工学部第一部電気通信工学科卒クラス会
11. 1. 11	大学 S 34 工学部第一部電気通信工学科卒クラス会
15	宮崎県支部総会
〃	電磁電機学会総会
21	大学 S 45 工学部第一部電気工学科卒クラス会
22	高校 S 39 全日制普通科 2 組卒クラス会
29	短大 S 35 電気科第二部, 大学 S 38 工学部第二部電気工学科卒合同クラス会
2. 17	大学 S 42 工学部第一部応用理化学科卒クラス会
23	高校 H 19 全日制普通科4組, 5 組卒合同クラス会
26	愛媛県支部総会
3. 5	岩手県支部総会
〃	三菱電機学会総会
19	山陽支部総会

開催日	内 容
27	大学 S 36 工学部第二部電気工学科卒クラス会